

# 防災への意識改革 vol.221

## ⚡ 行政無線情報は電話でも

防災行政無線が聞き取りにくい場合は、☎(48)7030で確認してください。最新のメッセージを聞くことができます。

## 1.17は忘れない！ 阪神・淡路大震災から19年

『阪神・淡路大震災』から19年を、1月17日で迎えます。

震災で亡くなられた方々を追悼するとともに、発生が危惧される南海トラフ巨大地震の脅威に、阪神・淡路大震災の教訓を活用しましょう。



### 地震の概要

- ▽1995年(平成7年)1月17日  
午前5時46分発生
- ▽マグニチュード7.3
- ▽最大震度7
- ▽内陸・都市直下型地震
- ▽死者・行方不明者6千人以上  
負傷者4万人以上
- ▽住家の全半壊24万棟以上、  
全半焼7千棟以上
- ▽死者の8割以上が家屋等の倒壊による圧死、  
約1割が焼死
- ▽負傷原因の4割以上が家具類の転倒・落下
- ▽電気、水道、ガス、道路、鉄道などライフラインが壊滅
- ▽古い木造住宅の密集地域で、大規模な倒壊、  
火災が発生し、一部地域では大火災が多発
- ▽要救助者の約8割が近隣住民による救出
- ▽多数の住民が避難所生活を余儀なくされる

### 災害への備え

- ◎ご家族の命を守るために住宅の耐震性を確保しましょう。
  - 家具は壁に固定
  - ガラス飛散防止フィルムの張り付け
  - 住宅の耐震診断、耐震改修
- ◎飲料水・食料などを備蓄しましょう。ラジオ、懐中電灯、衣類なども準備しましょう。
- ◎もしもの場合の連絡方法、避難場所を家族で確認しておきましょう。
- ◎自主防災活動や町内会行事に積極的に参加し、地域の皆さんとの交流を深めましょう。

### 阪神・淡路大震災の 写真や映像を紹介

【期間】 1月10日(金)～20日(月)

【場所】 役場玄関

役場へお越しの際は、  
ぜひご覧ください。